

【予定】令和9年度長野県公立高等学校入学者選抜における実施内容

1 全日制課程

- (表の見方)
- 1 「募集」欄は令和8年度(2026年度)入学者選抜の募集学級数です。令和9年度入学者選抜の募集学級数は11月に発表する予定です。
 - 2 前期選抜の募集枠%の数字は募集人員の上限を表しています。
 - 3 第2志望欄の○印がついている学科間においては第2志望(学校により第3志望まで)を認めます。(別紙「第2志望及び第3志望の取扱い一覧」参照)
 - 4 傾斜配点欄は実施する教科および倍率です。
 - 5 再募集欄は前期選抜及び後期選抜において、入学予定者数が募集定員に満たなかった場合の実施予定内容です。
 - 6 } は、くくり募集をする学科です。
 - 7 空欄になっている箇所については実施しません。
 - 8 前期選抜及び後期選抜では学力検査を実施します。
 - 9 小論文Aは与えられたテーマに関して一つの論文として答える形式、小論文Bは与えられたテーマに関して論理的に構成されたいくつかの設問に答える形式です。
 - 10 再募集の志願理由書から実技検査欄については、後期選抜において実施する内容と同じかそれに準ずる場合は○印がついています。

前期選抜・後期選抜・再募集

【第1通学区(北信地区)】

番号	高校名	学科	募集	前期選抜(自己推薦型選抜)					後期選抜(一般選抜)					再募集											
				募集枠%	募集の観点	志願理由書	面接	作文(小論文)	実技検査	志願理由書	面接方法	面接	作文	実技検査	傾斜配点	第2志望	志願理由書	面接	作文	実技検査	傾斜配点	第2志望			
92	篠ノ井 峡井校	普通	1	60	基礎的な学力と学習に対する意欲があり、かつ、決められた時間を守り、自分や他人を大切にすることができるなどの基本的な生活習慣が身につけている者で、次のいずれかに当てはまる者。 ①入学後、大学など上級学校への進学を目指し、意欲的に勉学に励む。 ②入学後、体験的な学習や生徒会活動などに積極的に参加し、リーダーシップを発揮する。 ③入学後、本校にある部活動のいずれかに入部し、主体的に活動する。	次の点について所定の用紙に書いて提出する。 ①該当する募集の観点 ②志望動機 ③入学後の抱負 ④中学時代に取り組んだこと ⑤自己PR(長所・短所、趣味や特技など) ⑥高校卒業後の希望進路	1, 内容 志願理由書に関連した内容と本人の意欲や資質を問う質問 2, 形式 個人面接(15分程度)			次の点について所定の用紙に書いて提出する。 ①志望動機 ②入学後の抱負 ③中学時代に取り組んだこと ④自己PR(長所・短所、趣味や特技など) ⑤高校卒業後の希望進路	対面	1, 内容 志願理由書に関連した内容と本人の意欲や資質を問う質問 2, 形式 個人面接(15分程度)									1, 内容 本人の意欲や資質を問う質問 2, 形式 個人面接(15分程度)	中学校生活で学んだことや高校生活に向けての抱負などについて作文を600字以内で書く。			

【予定】令和9年度長野県公立高等学校前期選抜における評価方法

1 全日制課程

- (表の見方)
- 1 「観点別」欄は同一学科内において「募集の観点」で示した区分や受検の型等により評価方法が異なる場合には分けて表しています。
 - 2 「調査書」から「実技検査」欄の「比重」の数値は、それぞれの資料が総合判定においてどの程度重視されるのか、その目安を
 - 3 「調査書」から「実技検査」欄の「項目等」の内容は、それぞれの資料において重視する項目を表しています。
 - 4 「調査書」はすべての記載内容を判定資料としますが、特に重視する項目については「項目等」欄に表記しています。
 - 5 事前に提出された「志願理由書」の記載内容については、調査書及び面接の参考にします。

【第1通学区(北信地区)】

番号	高校名	学科	観点別	評価方法	調査書	面接	学力検査	作文(小論文)	実技検査	備考
92	篠ノ井 峡井校	普通		比重	40	40	20	-	-	
				項目等	中学時の学習状況や活動実績を重視	志望動機 意欲 態度 社会性 自律性				